

中学理科の評価の観点と評価の方法				
	関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	知識・理解
定期テスト		<ul style="list-style-type: none"> ○実験結果から課題を考察する問題 ○基本的な内容から実験方法や結果を予想する問題 	<ul style="list-style-type: none"> ○実験方法を問う問題 ○実験結果を問う問題 ○実験器具・試薬の使い方に関する問題 ○グラフや表・図・スケッチなどを作成する問題 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業で扱った実験についての理解を問う問題 ○授業で扱ったまとめについての理解を問う問題
授業での活動	<p>授業への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ○発言・発表 ○学習内容を積極的に聞き取ろうとする。(聞く態度、積極性、まわりへの声かけや相談) ○ノートを授業時間内にていねいに書き取り、内容も工夫したものにしている。 ○観察・実験に積極的に参加する。(観察・実験が安全に、指示通りに、積極的に、協力して行えているか) 	<p>授業中の意欲的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○予想を深く考えながら、実験に取り組んでいる。 ○実験結果から課題に対して適切な考察をすることができる。 ○実験結果から事物・現象の規則性や法則性を見つけ出し、自分の言葉でまとめることができる。 ○発言・発表 	<p>授業中の意欲的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実験に班で協力して取り組む。 ○実験器具の取扱い・方法の説明をよく聞き、正しい操作を身につけながら実験をすることができる。 ○図やグラフなどを工夫して完成させ、わかりやすくまとめている。 ○パフォーマンステスト(実験器具の基本的な操作の習得を確かめる) 	<p>授業への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ○発言・発表 ○前回までの学習内容を授業に生かそうとする。 ○学習されたことが知識としてしっかりと身につけている。 ○小テストの得点 
提出物	<ul style="list-style-type: none"> ○観察・実験プリント やワークの提出・自己評価・感想等の記述 ○学習ノートの提出(プリントは必ずファイリング又は貼る) ○自習プリントの提出 	<ul style="list-style-type: none"> ○観察・実験プリントの考察の記載内容 ○学習ノートの記載内容(工夫されたもの)(プリントは必ずファイリング又は貼る) 	<ul style="list-style-type: none"> ○観察・実験プリントの結果等の記載内容 ○実験プリントの図やグラフの正確さ 	<ul style="list-style-type: none"> ○観察・実験プリントの記載内容 ○学習ノートの記載内容(工夫されたもの)(プリントは必ずファイリング又は貼る)
観点別評価	A = 8割以上	A = 8割以上	A = 8割以上	A = 8割以上
	B = 3割~8割	B = 3割~8割	B = 3割~8割	B = 3割~8割
	C = 3割以下	C = 3割以下	C = 3割以下	C = 3割以下

※) 観点別評価の割合は、授業内容の難易度の差によって多少変化します。目安にしてください。

観点別評価合計	AAAA	AAAB AABB	ABBB BBBB BBBC	BBCC BCCC	CCCC
総合評定	5	4	3	2	1

※) AAABとは、4つの観点別項目のうち、3つにAの評価が付き、1つにBの評価がつくという意味です。

※) 学年によって重点を置く観点が異なります。重点を置いた観点では比重が高くなり、上の基準表の観点別評価合計と総合評価の関係が少し変わることもあります。

1 年 年 間 計 画		時 数
1 学 期	単元1 植物の世界 身近な生物を観察しよう 1章 花のつくりとはたらき 2章 葉、茎、根のつくりとはたらき 3章 植物の分類 ※身近な植物を使った学習を通して、調べ方の基礎を身につけると共に、植物の体のつくりを調べ、得られた情報を体系的に整理する方法を学習します。	 5 5 10 10 (30)
	単元2 身のまわりの物質 1章 身のまわりの物質とその性質 2章 気体の性質 3章 水溶液の性質 4章 物質の姿と状態変化 ※実験・観察を通してその技能を身につけ、でてきた結果を分析して解釈し、表現する方法を学習する。物質の状態変化について日常生活と関連づけることで、物質に対する見方や考え方を学習します。	 7 5 7 8 (27)
	単元3 身のまわりの現象 1章 光の世界 2章 音の世界 3章 いろいろな力の世界 ※光や音の性質を調べる実験を通して、光や音の規則性について学びます。また力の表し方を学び、性質について調べながら、身のまわりではたらいている力について学習します。	 7 5 14 (26)
	単元4 大地の変化 1章 火をふく大地 2章 動き続ける大地 3章 大地の変化を読みとる大地の変化 ※大地でおこる現象を地形・地層の様子・地層をつくる岩石などの観察や地震の観測記録を分析し、大地の変化と関連づけて学習します。	 6 7 10 (22)
授業時数合計 105時間		